



JASDAQ

平成 27 年 11 月 6 日

各位

会社名 株式会社ネプロジャパン
代表者名 代表取締役社長 筒井 俊光
(JASDAQ・コード 9421)
問合せ先
役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一
電話 03-6803-3976

第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 14 日付「平成 27 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました平成 28 年 3 月期の第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正について、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異

(1) 第 2 四半期累計期間 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1 株当たり 四半期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	3,500	△300	△300	△300	△112.74
実績値 (B)	3,460	△435	△445	△390	△146.66
増減額 (B－A)	△39	△135	△145	△90	－
増減率	△1.1%	－	－	－	－
(ご参考)平成 27 年 3 月期第 2 四半 期実績	7,465	63	44	12	4.73

(2) 差異の理由

売上高につきましては、概ね想定した水準で進捗いたしました。営業損益及び経常損益につきましては、ゲーム事業において、一部プロジェクトの追加開発への対応により、納品時期が後ろ倒しとなり、当初見込みより開発費等の原価が増加したこと、人材ソリューション事業において、営業体制作りのための先行投資が嵩んだことから、それぞれ前回予想を下回り、435 百万円の営業損

失、445百万円の経常損失となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、390百万円の四半期純損失となりました。

2. 平成28年3月期 通期連結業績予想の修正

(1) 通期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回予想（A）	9,000	0	0	0	0.00
今回修正（B）	9,000	△200	△200	△200	△74.96
増減額（B－A）	0	△200	△200	△200	－
増減率	0.0%	－	－	－	－
（ご参考）平成27 年3月期実績	12,530	△51	△96	3,146	1,205.88

(2) 修正の理由

売上高につきましては、当初予想水準を見込んでおります。

営業損益及び経常損益につきましては、上期の赤字幅拡大と、ゲーム事業において下期納品予定の大型プロジェクトについて、開発スケジュールが遅延し、開発費等の原価が増加していることにより、下期の挽回が当初予想を下回る見込みであること、また、人材ソリューション事業については、平成27年9月30日付にて子会社化した（株）トーテックの寄与があるものの、中長期的な事業拡大に向けた営業体制の整備等を優先して進める方針としたことから、それぞれ200百万円の営業損失、200百万円の経常損失となる見込みです。

親会社株主に帰属する当期純損益につきましては、200百万円の当期純損失となる見込みです。

以上